研究開発リテラシー 最終レポート

グループ番号: 　12

グループメンバー: 221205105 寺町海澄　221205130 服部寛大

# 作成したWebサイトの概要

実際に私たちが食べたラーメンの中で，名城大学生に対し「味」，「価格」，「地理」などの観点からお勧めできるラーメン店のメニューを，「豚骨」，「醤油豚骨」，「その他」の3つのカテゴリーに分けて紹介するWebサイトを作成した．

# Webサイトの構成と作業の割当

## サイトマップ

Webサイトの構成を図1に示す．作成したWebサイトは，サイトに到達した際に始めに表示されるトップページ（index.html）,それぞれのカテゴリーのラーメンの内容を示すページ（pig.html, soypig.html, other.html）の4つのページから構成される．

図 1　作成したWebサイトのサイトマップ

## Webサイトの外観

トップページを PC で表示した際の外観およびモバイル端末で表示した際の外観をそれぞれ図 2 および図 3 に示す.

|  |  |
| --- | --- |
| 図 2　 PC で表示した際の index.html の外観 | 図 3　 モバイル端末で表示した際の index.html の外観 |

## 作業の割当

グループメンバーによる作業分担を表 1 に示す.

表 1　グループワークにおける作業分担

|  |  |
| --- | --- |
| 作業 | 担当者 |
| Index.html , pig.css, soypig.css, other.css, script.jsの作成  サイト内アイコンの収集  レポート作成 | 寺町海澄 |
| Index.css , pig.html, soypig.html, other.htmlの作成  サイトで使用した画像の収集  サイトの書式設定 | 服部寛大 |

# 製作作業におけるアピールポイント

トップページに大きくラーメンの画像を表示させることによって，ページを開いた閲覧者がサイトに興味を持ち，ブラウザバックしないようなサイト作りを心掛けた．また，各ページでのCSSを統一することでサイトに一貫性を持たせ，閲覧者が見やすくなるように工夫をした．サイト内のフォントも，できるだけラーメン屋で見られる文字に合わせて游明朝を用い，閲覧者が深く没入できるような演出をした．

モバイル端末での閲覧にも対応するために，アクセスしたデバイスの最大幅が 800px 以下の場合にはモバイル端末表示を選択するように CSS で設定をした．またサイト内画像の配置，見やすさなどが変化しないようなCSSの記述を心掛けた．授業で作成したハンバーガーメニュー機能も活用し，サイトの利便性を向上させた．

ラーメンの画像，マップのどちらにもスクロール形式を適用させたことにより，パソコンでのサイトの幅変更の際にも画像がキレイに表示されるようにした．

サイト内の内容について，店名，商品名，価格を表示することでサイトを見ただけで最低限の情報が分かるようにした．

# まとめ

今までの授業や，Webサイトの作成を通し，普段何気なく使用しているWebサイトの裏側について知ることができ，またHTML,CSSの使用についても理解することができた．Git hubを用いて初めて共同作業を行ったが，コード変更，画像などの共有をかなり簡単に行うことができたので，今後も活用して作業の効率化を図りたいと感じた．